

当時現場で何が起きたのか、何を思ったのか、そしてどうしたのか。

# 能登半島地震から学ぶ！

## 企業の災害対策

## 推進フォーラム



参加無料

12.9 月

14:00~17:00

定員180名 (先着順)

テーマ

今から考えよう！

巨大地震への対策と心構え

会場

和歌山城ホール 4階 大会議室

(和歌山市七番丁25番地の1)

### 講師

基調講演テーマ

『実録、当時現場で起こったこと』

きりもと たいいち

桐本 泰一 氏

輪島キリモト 7代目代表

石川県輪島市にて200年以上「木と漆」の仕事に携わってきた輪島キリモトの七代目代表。自宅や本町家屋が壊滅的な被害を受け、従業員も被災する中、着実に事業再開を目指す。



つるの しんたろう

鶴野 晋太郎 氏

株式会社鶴野酒造店 14代目蔵元

代表銘柄「谷泉」を製造する230年以上続く石川県能登町の酒蔵。建物が全壊し、店舗・酒蔵を失うも、お客様からの応援や同業者からの支援などにより、事業の再建を目指す。



まえくら ひろみ

前倉 弘美 氏

輪島商工会議所 事務局長兼中小企業相談所長

はまの せいいち

浜野 誠一 氏

富来商工会 主席経営指導員

### プログラム

14:00 基調講演

『実録、当時現場で起こったこと』

輪島キリモトの桐本泰一氏、鶴野酒造店の鶴野晋太郎氏から、当時どのような状況で、どのような判断を行ったのか、どのようにして事業を再開させたのか、今後の展望等をありのままにお話しいただきます。

また、輪島商工会議所、富来商工会の経営指導員から、大災害時の業務内容、商工会・商工会議所が行うべき対策等をお話しいただきます。

15:40 パネルディスカッション

『災害を経験して思うこと』

1月の能登半島地震や9月の能登半島豪雨を経て、各々が実施していた災害への備えや、事後対応について、評価できる点や反省点等を議論していただきます。

16:40 質疑応答

17:00 終了

### パネリスト

パネルディスカッションテーマ

『震災を経験して思うこと』

パネリスト 桐本 泰一 氏 (輪島キリモト 7代目代表)  
鶴野晋太郎 氏 (株式会社鶴野酒造店 14代目蔵元)  
前倉 弘美 氏 (輪島商工会議所 事務局長兼中小企業相談所長)  
浜野 誠一 氏 (富来商工会 主席経営指導員)  
浦 聖治 氏 (クオリティソフト株式会社 代表取締役)  
ファシリテーター 今城 和久 氏 (NHK和歌山放送局アナウンサー)

お申込み

<https://logofom.jp/form/WEVN/758075>

12月5日(木)12:00受付終了(定員に達し次第受付を終了します)  
※手話通訳や要約筆記を必要とする方は、準備の都合上、11月21日(木)までにお申し込みいただき、申請フォームにて手話通訳や要約筆記を要する旨をご記入ください。

お問合せ

和歌山県商工労働部商工労働政策局商工振興課

tel:073-441-2740

mail:e0603001@pref.wakayama.lg.jp

【主催】和歌山県 【協力】日本放送協会和歌山放送局



(申込フォーム)

# 震災経験者に聞く!



## 災害対応の現実



地震直後の工房写真（輪島キリモト）

元日、家族6人で車で移動中に被災。自宅は全壊、本町家屋は全焼、倉庫内部はグチャグチャに。まず、工房の建て直しを最優先に行い、4月、5月と1人ずつ職人が戻り、6月には稼働率80%まで復旧しました。5月以降に実施した企画にも手応えを感じていました。

しかし、9月21、22日の能登豪雨災害で輪島工房、坂茂型仮設工房、倉庫1軒が浸水し、気持ちの立て直しに時間が必要です。

輪島キリモト  
七代目代表 桐本泰一

酒蔵・店舗・事務所・住居のすべてが全壊の被害に遭い、生活基盤を失いました。劣悪な環境で避難所生活をしながらの事業再開は想像を絶するものでした。酒蔵の補強やデータのクラウド化など、様々な後悔と悔しさがあります。現在は、共同醸造という形で県内外の酒蔵様から多大なるご支援をいただき、酒造りを続けています。

株式会社鶴野酒造店  
14代目蔵元 鶴野晋太郎



地震直後の店舗写真（鶴野酒造店）